

澁標(大・家・横・陽・平・池・肖・三・吉・穂・徹・証・正・明・国)

04 83 | 01 みえ給し(みへえ)給し横(みたまひ)池

04 83 | 02 たまえむ(給らん)家横陽平池肖(三吉穂徹証正)

明国

04 83 | 02 すくひ奉る事を(かろめきこゆるわき)横陽(すくひたてまつる)ことを(かろめきこゆるわき)

横

04 83 | 02 おほしなけけるを(おほしなける)を徹

04 83 | 02 かく(かり)徹

04 83 | 03 御いそぎし給(御いそぎし給)に横

04 83 | 03 御八講し給(おほん)はかうのし給(平)御八講し

〈給〉肖

04 83 | 03 世の人(世)の人の「朱」大(世)の人の肖(徹証正)

明

04 83 | 03 なひき(ナシ)穂

04 83 | 04 おほきさき(おほきさき)猶家横陽平池(三)国(おほきさきへなを)横

04 83 | 04 御なやみ(御)なやみ(国)

04 83 | 04 をもく(を)もりて家

04 83 | 04 うちにも(内(うち)にも)陽(なか)にも穂

04 83 | 04 つるに(つる)に横

04 83 | 05 えけたす(と)けす家(へえ)けたす池

04 83 | 05 なりなむ事(なりぬること)家(三証)なりこと(平)なりぬると池(なり)なん(ぬる)こと(と)

国※

04 83 | 05 心やみ(ナシ)家池(心やまし)う陽国(心やみ)イ

ましく(三)心(や)ましく(国)

04 83 | 05 おもひきこえ給(おもひきこえた)まひて横

陽(おもひきこえた)まひ(ひて)横

04 83 | 06 ありぬへく(おほし)けるを(な)したて給(て)ありぬへき事(とおほし)なけきつる事(な)を(さ)せた

まひて横(陽)ありぬへく(き)事(とおほし)ける

を(な)けきつる事(な)を(した)て(させ)たまひ

て横

04 83 | 06 御心(ち)す(しく)御(こ)ろ(う)ち(す)く(しく)横(御)心(の)うち(す)く(しく)陽(御)心(す)こ(く)平

心(の)うち(す)く(しく)陽(御)心(す)こ(く)平

04 83 | 07 なむ(ナシ)証

04 83 | 07 時(とき)ナシ(家)へ(とき)池

04 83 | 07 なやませ(なやみ)穂

04 83 | 07 給ぬれ(と)給ぬれ(は)家(給ぬ)徹

04 83 | 08 世(に)え(な)か(く)世(にも)な(か)く(家)世(にな)か(く)

平(世)には(な)か(く)池(よ)に(え)な(か)く(三)※

04 83 | 08 ある(まし)う(ある)ま(しく)家(平)

04 83 | 08 事(と)の(み)こ(と)「と」の(み)吉

04 83 | 09 けん(し)の君(く)む(む)し(の)き(み)吉

04 83 | 09 の給(は)せ(つ)の給(は)せ(な)と(し)つ(家)平(三)国(の)たま(は)せ(なん)と(し)つ(国)

04 83 | 10 やう(な)れ(は)やう(な)れ(と)吉

04 83 | 10 大(か)た(の)お(ほ)か(た)家(平)

04 83 | 10 き(こ)え(ける)き(こ)え(けり)横(る)

04 83 | 11 おり(ぬ)な(む)の(おり)ぬ(給)ひ(な)む(の)徹

04 83 | 11 内(侍)の(か)み(内)侍(の)か(み)の(家)平(三)国(内)侍(督)陽(池)内(侍)の(か)み(の)三(※)

04 83 | 11 心(ほ)そ(け)に(よ)を(世)を(こ)ろ(ほ)そ(け)に(横)陽(へ)世(を)こ(ろ)ほ(そ)け(に)世(を)横

04 83 | 12 おも(ひ)な(け)き(おも)ひ(て)な(け)き(横)陽

04 83 | 12 給(つ)る(たま)へ(る)家(横)陽(平)池(肖)三(吉)穂(徹)証(正)

明国

04 83 | 12 お(と)ち(お)と(横)陽(へ)ち(お)と(横)

04 83 | 12 た(の)し(け)な(く)た(の)し(き)け(な)う(池)

04 83 | 13 の(み)ナシ(家)平

04 83 | 13 あ(つ)ひ(給)へ(る)に(あ)つ(か)ひ(給)へ(る)に(陽)穂(あ)つ(か)ひ(給)へ(る)に(平)あ(つ)か(ひ)た(ま)へ(る)は(池)なり

給(へ)る(に)肖(徹)正(明)あ(つ)ひ(なり)給(へ)る(に)「朱」

明

04 83 | 13 わ(か)世(わか)よ(の)横(陽)明

04 83 | 13 残(す)く(なき)の(こ)り(す)く(なく)穂

04 83 | 13 い(と)い(と)お(し)う(いと)お(しく)平

04 83 | 14 給(は)む(と)す(ら)む(給)ら(んと)す(らん)横(陽)穂(給)は(ん)す(ら)む(ら)む(肖)

04 83 | 14 む(か)し(よ)り(か)し(よ)り(池)

04 83 | 14 給(へ)れ(と)給(つ)れ(と)徹(正)

04 84 | 01 御(事)い(ま)の(こ)吉

04 84 | 01 な(む)あ(は)れ(に)あ(は)れ(に)なん(平)

04 84 | 01 お(ほ)え(ける)お(ほ)し(ける)明

04 84 | 02 御(ほ)い(ほ)い(家)平(池)三

04 84 | 02 み(た)ま(ふ)と(も)み(た)ま(へ)と(も)三(穂)み(た)ま(へ)ふ(イ)と(も)三

04 84 | 02 心(さ)し(は)心(さ)し(へ)イ(は)池

04 84 | 02 し(も)え(しも)陽(肖)徹(証)正(明)へ(え)し(も)証(明)

04 84 | 02 な(す)ら(は)さ(ら)む(な)そ(ら)は(さ)ら(ん)平(な)ら(は)さ(ら)む(穂)

04 84 | 03 心(ナシ)三(国)

04 84 | 03 くる(し)けれ(と)う(けれ)と(て)明

04 84 | 03 給(ふ)給(ぬ)家(平)池(三)国

04 84 | 03 か(ほ)は(か)ほ(平)

04 84 04 あかくあさやかに家平池三国あかくいさ
 やかに池あかく(さやかに)国
 04 84 04 こぼるはかりのこぼるはかりの池
 04 84 04 御あいににてあいきやうにて家平三徳国御
 あいに池
 04 84 04 つみ つみに穂
 04 84 05 あはれにあはれ横陽
 04 84 05 みこをみこ(を)大御こたちを平
 04 84 05 うちおしうもうちをししく家うちをししくも平
 三
 04 84 06 おもふもおもふを(も)横思そ陽思ふ
 正
 04 84 06 ちをしやくちをしきや陽ちをしやく
 三うちおしくもあるかな国
 04 84 06 給てむと(給て)むと証
 04 84 07 みたまはむかしみたまはむむかし平
 04 84 07 のたまはするにの給はせするに穂
 04 84 08 はつかしうもはつかし(う)も横はつかしく
 も平穂
 04 84 08 かなしうもかなしくも平ちをししくも
 穂
 04 84 08 おほえおほえ(え)横
 04 84 08 などとも池
 04 84 08 なまめかしうなまめかしく平
 04 84 08 きよらにてきよらかにて横
 04 84 09 とし月にきしつきに穂
 04 84 09 もてなさせ給ふにもなさせ給に家もてなさせ
 給らん(に)横※
 04 84 10 おもひ給へらさりしおもひ(ひ)給つ(へ)らさ

りし大おもへらさりし家平三おも給へられ
 さりし横陽明(おも給へ)思給へ陽思ひ給へ
 明(られさりし(られ)さりし横)おも給へ
 らさりし池思給へらさりし肖おもふたまえ
 らさりし穂おもひ給へみらさりし証
 04 84 10 心はへなとこころはへなとやう横陽こ
 ろはへなと(やう)横心はへおなんと
 平心はへなとの徹※
 04 84 10 ものおもひ(物)思徹の(物イ 無)思ひ
 明
 04 84 11 なたて(ならて)「らハとカ」穂
 04 84 11 わかくわかつて平ナシ穂
 04 84 11 いはけなきにいはけなきまゝに横池※
 04 84 12 わか名をは我名は平
 04 84 12 さへナシ吉
 04 84 12 おほしいつるにおほしつるに穂
 04 84 13 春宮の春宮平
 04 84 13 御元服御くゑんふく吉国御けんふく
 穂
 04 84 13 ほとよりほとよりは家平
 04 84 14 おとなしうおとなしく平明
 04 84 14 きよらにてきよらかにて横
 04 84 14 たゝナシ穂
 04 84 14 けむしの大納言くゑんしの大納言吉源氏の
 大なうこん穂
 04 84 14 御かほを御かほ徹証正明
 04 84 14 うつしうち(つ)し横
 04 85 01 みえ給ふみえ(え)給ふ横
 04 85 01 まはゆきまてまはゆき徹

04 85 01 給へるを給(え)るを横
 04 85 01 世人世(ノ)人明よ(ノ)人国
 04 85 01 めてたぎめて(た)き平
 04 85 02 は宮は宮は家横陽平池肖三徹証正国は
 みや(は)横
 04 85 02 いみしういみしく平
 04 85 03 みたてまつり給てみたてまつりて明
 04 85 03 世中よの中の吉
 04 85 03 きこえきこ(え)横
 04 85 03 なつかしうナシ家
 04 85 04 きこえきこ(え)横
 04 85 04 廿日廿日家廿日あまり証
 04 85 04 にはかなれはにかなれは平
 04 85 04 おほきさきおほきさきに三おほきさきの
 明
 04 85 05 さまなからもさまなから明
 04 85 05 こころのとかにのとかに家平三こころ(し
 はし)のとかにこころ横しはし心のとかに
 陽
 04 85 05 御らんせらるへき御覧せらるへ徹
 04 85 06 なくさめ給けるなくさめ給池
 04 85 06 そ行殿のみこそきやう殿の御はらの御子横
 陽(御はらの(御はらの)横)(御子みこ陽)
 そきやう殿の御子池穂そきやう殿のみこ肖
 吉証承香殿のみこ三正草香殿のみこ徹(せ
 う)かう殿のみこ明そかう殿のみこ国
 横
 04 85 06 世中世中かた横陽世中(かた)横
 04 85 07 事とも事徹

- 04 85 | 07 源氏大納言：04 85 | 11 なこりな 落丁平
- 04 85 | 07 源氏大納言 源氏の大納言家陽三吉穂国〔源氏くゑんし吉〕〔大納言 大なうこん穂〕
- 04 85 | 08 くはゝりくはかり家
- 04 85 | 09 したまふしたへまふ〔朱〕大
- 04 85 | 09 さやうのことしけきそくにはさやうへのこととはへしけきそくには〔朱〕大
- 04 85 | 09 ことしけき 事かしけき陽
- 04 85 | 09 たえず たらす陽肖たえ〔ら〕す肖
- 04 85 | 09 ちしのおとゝ ちんしのおとゝ吉
- 04 85 | 10 せふ正 摂政家横陽池肖三徹証正国 せつしやう明
- 04 85 | 10 よし ナシ穂
- 04 85 | 10 ゆつりきこえ給ふ ゆつり給へき穂
- 04 85 | 10 くらゐをくらひも家池三国
- 04 85 | 11 たてまつりてしを たてまつりて池 たてまつり給てしを吉
- 04 85 | 11 さかしきさはかしき池※
- 04 85 | 11 侍らしはへ〔侍〕らし三侍し穂
- 04 85 | 12 おりはをりは〔時はノ上カラをりヲ書ク〕家おりには横陽おり〔は〕明
- 04 85 | 12 たえたるへたえへたる横
- 04 85 | 13 おさまれる世にはナシ家をさまれるよへは陽へおさまれる世には池
- 04 85 | 13 しろかみもしつかみも家へしろかみもイ三しろかみを国
- 04 85 | 13 はちすはかりす家
- 04 85 | 13 つかへつかゑ〔え〕横
- 04 85 | 14 やまひにやまひ家

- 04 86 | 01 きためらるきためる家
- 04 86 | 02 なり給ふなり給ぬ池
- 04 86 | 03 すさまじきによりすさまじきにより穂
- 04 86 | 03 はなやき花なき徹
- 04 86 | 03 御子ともなと御子など徹
- 04 86 | 04 なたナシ穂
- 04 86 | 04 しつむやうにしつんやうに証しつむやう〔に〕明
- 04 86 | 04 とりわきてとりわききて家とりわき三
- 04 86 | 04 宰相中将さい将の中将陽吉穂
- 04 86 | 04 権中納言中納言家こん中なうこん穂
- 04 86 | 05 四の君のし〔四〕のきみの横四君の池吉国
- 04 86 | 06 たかさこたかさこの横
- 04 86 | 06 うたひしうたひたまひし池
- 04 86 | 07 御ことも御ことん家陽
- 04 86 | 07 いとナシ徹
- 04 86 | 07 にきわしけなるをにきはしけなるお〔きノ上カラけヲ書ク〕家
- 04 86 | 07 源氏のおとゝは源氏のをとゝは横
- 04 86 | 08 わかきみわかきみは横池
- 04 86 | 08 うつくしうてうつくしく家
- 04 86 | 08 内〔内イ〕三
- 04 86 | 09 こひめ君へこ姫君肖
- 04 86 | 09 給にしたまひし三
- 04 86 | 10 おとゝのナシ肖
- 04 86 | 10 御ひかりひかり家
- 04 86 | 10 よろつもてなされ給てよろつにもてな

- 04 86 | 11 しつみつるつゝみつる穂
- 04 86 | 11 御心はへ御ころはせ〔え〕横
- 04 86 | 12 かはらすをこたらす陽
- 04 86 | 12 折ふしことにおも〔り〕ふしことに肖
- 04 86 | 12 しつゝして平
- 04 86 | 13 まかてまかて給平
- 04 86 | 13 ざるへきさかゑき穂
- 04 86 | 14 つけむへ〔つ〕けん横
- 04 86 | 14 おほしをきつるにおほしおきてつるに平穂おほしをきつるに〔れは〕吉
- 04 86 | 14 おほくなりぬへしおほかりぬへし横陽おほく〔な〕りぬへし横
- 04 86 | 14 二条院二条の院家陽池三吉
- 04 86 | 14 おなしななし横
- 04 87 | 01 こと事〔こと〕〔ミセケチ傍記朱〕大穂
- 04 87 | 01 まちきこえける人をまちきこえける人を穂
- 04 87 | 01 ものにものを〔に〕横
- 04 87 | 01 あくはかりとあくはかりと〔にノ上カラとヲ書ク〕家あくはかりのと横池へあくはかりのと横
- 04 87 | 02 なかつかさなか〔カ〕つかさ明
- 04 87 | 02 人へには人へは平人へには肖
- 04 87 | 02 みえへみえへ横
- 04 87 | 03 ほかありきもほかあるきも家ありきも穂徹※
- 04 87 | 03 二条院のひむかしなる二条院へのひんかし

れて給て大よろつにもてなされ給て肖徹証

正

なる平

04 87 | 03 二条院 | 二条のゐん陽肖吉

04 87 | 03 宮院の | 宮の院穂

04 87 | 04 心くるし | き心くる。(ル)しき明

04 87 | 05 人 | 人平吉

04 87 | 05 人と | 証

04 87 | 05 おほし | あて、おほしあてつ、穂

04 87 | 05 まこと | やままことや国

04 87 | 05 かの | この横 | ナシ池肖 | かの肖

04 87 | 05 あかし | にあかしには穂

04 87 | 05 心くる | しけなりしこ、ろくるしうなりし

池

04 87 | 06 事は | こと三

04 87 | 06 なければ | なければと陽肖三徹証正明国なけれ

は(と)陽なければ(とイ)池なければ(と)

04 87 | 06 わたくし | へわたくしイ三

04 87 | 07 えおほ | すま、にもおほすま、にも平明えお

ほすま、に徹

04 87 | 07 とふら | ひさふらひ穂

04 87 | 07 三月 | 三月の家肖正

04 87 | 07 三月 | ついたちのほとこのころやとおほしやる

に人しれすあはれにて御つかひありけり三

月ついたちの程このころやとおほしやる人し

04 87 | 07 ほと | ほとに家

04 87 | 08 おほし | やるに、おほしやる横、おほしやらら

ハナゾリ書キ「陽、おほしたるに穂

04 87 | 08 ありけり | あり家平三國

04 87 | 09 十六日 | になむ十六日なん平十六日[に]なん

「朱」三※

04 87 | 09 たいら | かにたいらかにて穂

04 87 | 09 様に | てさまにて家陽池肖三吉穂徹証正明

国

04 87 | 10 あなる | をあるを穂明

04 87 | 10 おほす | におほすは横陽、おほすかは横

04 87 | 10 なた | て(へな)とて三

04 87 | 11 ち | おしう、くちをししく平

04 87 | 11 すぐ | えうに、すぐよか(う)に陽

04 87 | 11 みか | とときさきみかと、さきさき穂

04 87 | 12 う | まれむまれ横陽平池吉徹

04 87 | 12 た | まふへし、たまへふへし「朱」大

04 87 | 12 な | かの、中の陽吉国

04 87 | 12 か | むかへ申たりし事、かんかへ申たりしなか

のおとりはらに女はいてき給へしとありしこ

と「池ハなかのカラとありしマデ、「イ」トシ

テミセケチ」家平池三、おとりはら「おと」(り)

はら池(「いてぎ」いてもものし池)「給へしと」給

へし平」かむかへ申たりし事、中のおとりは

らに女は出来給へしとありしこと、明

04 87 | 13 な | めり、なんめり家吉

04 87 | 14 か | しこかりし、かしこかりて家

04 87 | 14 さ | ふ人とも、さう人にも吉

04 87 | 14 き | こえあつめたるを、きあつめたるを徹

04 88 | 01 世の | よのよの横

04 88 | 01 た | うたいの、たうたい「の」「朱墨デナゾリ書

キ」明

04 88 | 01 位に | くらゐ家※

04 88 | 02 給ぬ | ること給ぬる平

04 88 | 02 お | ほす、おほする証

04 88 | 02 み | つからも、身つからは家平三國

04 88 | 02 も | てはなれ給へる、「モ」てはなれぬる穂

04 88 | 02 ち | は更に：04 89 | 06 ま、にときこゆ「錯簡」

家

04 88 | 03 お | ほす、おほし平

04 88 | 03 あ | またのみこたちの中にすくれて、あまたの

みこたちのなかにすくれて三

04 88 | 03 み | こたち、御子たち池穂

04 88 | 03 中 | になかに池三吉穂

04 88 | 04 た | 人、人は家、た、人と横陽、た、人

へと横

04 88 | 04 思 | におもひに家、おもふに横肖三吉徹

明

04 88 | 04 と | をかりけり、とをかりけりと横陽、とをりけ

り平、とをかり(り敷)けり「朱」明

04 88 | 05 お | ほしますを、をはしけるを穂

04 88 | 05 御 | こ、ろのうち、御心の中に池穂国

04 88 | 06 あ | らましことを、あらしこと徹正

04 88 | 07 人 | も、人を横陽

04 88 | 07 世 | に、ナシ家明※

04 88 | 09 む | まれ、うまれ穂国

04 88 | 09 い | とをしう、いとをしうも穂

04 88 | 09 あ | るへきかなあるへきかなと平

04 88 | 10 す | くてすこして陽、過して明

04 88 | 10 つ | くらすへき、つくらせ給へき穂

04 88 | 10 も | よをし、ナシ家平三へもよほし池

04 88 11はか／＼しきいか／＼しき家※
 04 88 11人しも人も陽人(し)も池
 04 88 11ありかたからむをありかたからんと家あり
 かたらんを国
 04 88 12宮内卿の宰相にて宮内卿宰相にて池
 04 88 12なくなりにしなくなりし徹
 04 88 13かすかなるかす[か]なる吉
 04 88 13へけるかへける平へにけるか徹正
 04 88 13はかなきさまはかなきま横
 04 88 13うみたり(そ)うみたり池
 04 88 13きこしめしつけたるをきこしめしつけて
 家
 04 88 14ありて(ありて)平
 04 88 14まねひきこえるまね(ひ)ききこえける肖
 ※
 04 89 01さまにのたまひちぎるさまこのたひちぎる
 平
 04 89 01なに心もなきなに心なくき穂
 04 89 02なかむるなかんる家
 04 89 02心ほそぎなればこゝろほそぎに穂
 04 89 02ふかうもふかう家ふかくも平
 04 89 03ひとへにひと(と)に横
 04 89 03めてたうめてたく平
 04 89 03かつはかつ穂
 04 89 04いたして給ふいたして給を横陽
 04 89 04ものゝついてにものゝつゐて国
 04 89 04おはしまひたりおはしまひりたり横
 04 89 05さはさはき国
 04 89 05きこえ(と)え(え)横

04 89 06おもひなくきめて思ひなくきためて証
 04 89 06のたまはせむの給(と)はせん横のたませ
 ん吉
 04 89 06きこゆきこえ家
 04 89 07いそかしたていそかしたてまつり平
 04 89 07あやしうあやしく平
 04 89 08おほえぬおもえぬ「え力は力」家
 04 89 08むすほれむすほれ家穂
 04 89 08ためしをためし(を)家
 04 89 09しはししはしはしは明
 04 89 09ことの(こ)の家
 04 89 09ありやうありさま明
 04 89 09くはしうくはしく家平三穂
 04 89 09うへうへ「へヲ削ッテうヲ書ク」家う(と)へ(へ)
 横
 04 89 09宮つかへ宮つかひ家三
 04 89 10いたういたく吉
 04 89 11うとましけにうとましけなるところのこ
 たちなとうとま平うとましけな[り][朱]
 明
 04 89 12すくしつらむすくしつ(ら)む肖
 04 89 12人のさま人さま家平池三国
 04 89 12おかしければおは(か)しければ証
 04 89 13給ひての給て家横陽池三穂国への給て
 横
 04 89 13の給ふに給に穂
 04 89 14おなしうはおなくは家平池
 04 89 14ちかふもちかく家横池ちかう横ちかくも
 平三吉

04 89 14つかうまつりなればつかうまつりなは
 国
 04 89 14うきも(う)きことをも平
 04 90 02物にそありける物にさ(そあ)りける大も
 のにさりける「家ハその上カラさヲ書ク」家
 横陽穂国
 04 90 03しなましせまし家横陽平池三吉穂国
 04 90 03うちはらひてはちらひて家平三国うちわら
 ひて横陽池肖吉穂徹証正明うへちわ(ら)ひて
 横
 04 90 04うちつけのうちつけに穂
 04 90 04おもはむかたにおもはぬかたに「横平未確
 認」横陽平
 04 90 05くるまにてそ京のほとは車にてうきやうの
 ほとは横京の程はくるまにてそ平車にて京
 のほとは徹
 04 90 05けるぬる穂
 04 90 06さしそへ給てさしそへ(給)てつかはず
 陽
 04 90 06夢もらすましく夢にもらすましく大ゆめに
 もしらせすそ家夢にもらすましく横平池肖
 吉穂徹証正明国(ましくましよう平)ゆめにも
 ゝらすましく陽三(ましくましよう三)※
 04 90 06口かため給てくちかため給ふて徹
 04 90 06御はかし御いかし家
 04 90 06ものなどもの(な)とん陽さまなと平
 04 90 07所せきまで所せきまでに穂
 04 90 07ありかたうありかたう平池明ありかたう
 吉

04 90 07 こまやかなるこまやかに平
 04 90 08 おもふらむたまふらん吉
 04 90 08 おもひやるをももひも穂
 04 90 09 ほゝゑまれほおゑまれ家三
 04 90 09 おほくおほく(く)「ミセケチ傍記朱」大
 04 90 09 心くるしうも心くるしくも家池三
 04 90 09 御心に御心にに池「御」心に国
 04 90 10 こそはこそ家
 04 90 10 御文(御)文大おほんふみ平
 04 90 12 いつしかもいつしかと徹
 04 90 12 袖うちかけむ袖うちかけて(む)証
 04 90 12 おとめこかおとめこの(か)大おとめこか
 「この上カラめヲ書ク」家
 04 90 12 世をへてなつるよをへてなてん三国よをへ
 てなつる(てん)「なカ」国
 04 90 13 まてはまて横陽吉
 04 90 13 むまにて馬ま(に)て徹
 04 90 13 いきつきぬつきぬ横池肖徹証正明ゆきつき
 ぬ平いきつき穂
 04 90 13 入道ナシ穂
 04 90 13 まちとりまちとりて平
 04 91 01 いとナシ平
 04 91 01 ゆゝしきまでゆか(ユ)しきまで「朱」明
 04 91 02 うつくしううつくしく吉
 04 91 02 おはするおはするを平
 04 91 02 きこえむと(き)こえむと大(へき)こえん
 と横
 04 91 03 けりとけりて(と)横
 04 91 03 みたてまつるにみたてまつりたるに穂

04 91 04 さめにけりさめにけり「てノ上カラにヲ書
 ク」家
 04 91 04 らふたうらうたく家平池三「らうたき(く
 う)「くとうヲ併記」明
 04 91 04 おほえておほし(え)て吉
 04 91 05 きこゆきこえ給(ゆ)陽
 04 91 05 いとゝいと家
 04 91 05 よはれるよはる肖証正明よはき徹
 04 91 05 いきたらむともいきたらんと陽
 04 91 06 このこのこの国
 04 91 06 御をきておきて平
 04 91 07 御つかひにも御つかひに平
 04 91 07 になきさまのなき家になき平池になく三
 国になきさまの(く)国
 04 91 07 とくとして平穂
 04 91 08 おもふ事ともおもふ事横陽御返おもふ事と
 も国
 04 91 08 きこえつゝけてきこえつへつゝけて横つゝけ
 て吉きこえて徹証正明
 04 91 09 まつ思ふ平
 04 91 10 かゝりかゝり「るノ上カラリヲ書ク」陽
 04 91 10 ゆかしうゆかしく平
 04 91 11 さこそさ(こ)そ家
 04 91 11 あなれあむなれ家三あなれと平
 04 91 11 あやしうあやしく平
 04 91 12 わさなりやわさなりさや大わさかな
 池
 04 91 12 さも(へき)も大

04 91 12 おはせなむとおはせなと横陽平池吉おもは
 せなと国
 04 91 13 女にて女にてさえ家平池三明国
 04 91 13 あなれはあむなれは家穂
 04 91 13 たつねしらてもたつねしられても家※
 04 91 14 なれとなれは平
 04 91 14 なりけりなり平
 04 92 01 にくみ給ふなよとにくみたまふなと吉
 04 92 01 うちあかみてうちあかめて平
 04 92 02 のたまひつくるの給ひつくる横陽の給ひ
 つ(つ)くる横
 04 92 02 ものにくみは物(に)くみは国
 04 92 03 ゑしゑんし家平肖三徹正国
 04 92 03 いといと証
 04 92 03 そよそよな家平※
 04 92 03 たかならはしにかたかならはしにか「らノ上
 カラなヲ書ク」家
 04 92 04 人のナシ徹
 04 92 04 ほかなるほかなるは平
 04 92 05 ものゑしものゑんし平肖三徹正明
 04 92 05 かなしとてはかなしとて国
 04 92 06 御心のうちともおり(く)のナシ穂
 04 92 06 御心のうちとも御心のうちと陽御心の中
 とも池国
 04 92 06 かよひかよはし家
 04 92 07 おほしいつるにはおほしいつるに(は)横お
 ほしいつるに平明
 04 92 07 思ひけたれ給ふおもひきこえ(けたれ)給
 吉

04 92 | 08 ことゝふことゝ平
 04 92 | 08 侍そあるそ家平三
 04 92 | 09 のたまひさしてのたまふさして平三※
 04 92 | 09 所からにや所の家所からの平三
 04 92 | 09 めつらしうめつらしく吉
 04 92 | 10 おほえきかしておほきし平 おほえき徹
 04 92 | 10 かたりナシ明
 04 92 | 10 なりしゆふへのけふりいひしことなナシ
 家
 04 92 | 11 まほまを吉
 04 92 | 11 そのよの夜の陽徹その夜国
 04 92 | 11 ことのねの琴のねの徹ことのね証
 04 92 | 11 なまめきたりしもなまめきたりし穂
 04 92 | 11 御心こゝろ家平池三明※
 04 92 | 12 いつるにもいつるも横陽いつるに平
 04 92 | 12 我は我にも我家※
 04 92 | 12 こそナシ穂
 04 92 | 12 なげきしかなけれしか肖徹証正明
 04 92 | 12 すさひすさみ池
 04 92 | 13 心を心家平三※
 04 92 | 13 給けむよとたまひけんと穂
 04 92 | 13 思ひつゝけ給て思つゝけられて家平池三証
 国思つゝけて肖徹正
 04 92 | 13 うちそむきうちそむきて穂
 04 92 | 14 有さまなとありさまかなと家平池肖三穂徹
 証正国ありさまかなと穂有様かな明
 04 92 | 14 ひとりことのやうにひとりことやうに吉ひ
 とりことのや正
 04 92 | 14 うちなげきてうちなかめて家平三徹

04 93 | 01 おもふとちおもひとち家※
 04 93 | 01 あらすともあらぬ(す)とも家
 04 93 | 01 われそけふりに我そけむりに家
 04 93 | 01 なにとかなにとかや平
 04 93 | 03 うきしつむみそうきしつん身そ証
 04 93 | 03 いかてかいかて家平三明
 04 93 | 04 いのちこそいのちそ池
 04 93 | 04 かなひかたかへいかないかたき家穂(かた
 きかたい穂)かひなかつかへひ(かひなノな
 フひノ前二移ス符号アリ)陽かなひ(かた)か
 へい肖かなひかたかへき三國かなひかたか
 (ン)へい明かなひかたかへい(き)国
 04 93 | 04 なめれな(ン)めれ明
 04 93 | 04 事にて人にことにても平
 04 93 | 05 おもふもおもふ家思ひも平
 04 93 | 05 さうの御ことしやうの御こと池
 04 93 | 06 すさひ給てすまひ給て国
 04 93 | 06 たまへと給(へ)と家※
 04 93 | 07 おほとかにおほきに吉
 04 93 | 07 たをやきたをやい池
 04 93 | 07 たまへる給平
 04 93 | 08 所心三
 04 93 | 08 ものゑしものゑんし肖徹正明
 04 93 | 08 したまへるか給へるか明
 04 93 | 08 はらたちなしはらたちなとし陽
 04 93 | 09 給を給穂給へるを明
 04 93 | 09 五月五日にそ五月五日そ家陽平肖三明国五
 月五日にてそ穂五月五日に徹証正
 04 93 | 09 いかにはいかは穂いかに徹正

04 93 | 09 かすへかす(へ)横かそへ平穂明国かす
 まへ池※
 04 93 | 10 いかにかひあるいかに(か)ひかあるある
 横
 04 93 | 10 もてなしもて徹
 04 93 | 11 ざる所にしもさなと心(る所)にしも陽
 04 93 | 11 いてきたるよといてきたると正
 04 93 | 12 おとこ君をとこよ(き)み横
 04 93 | 12 かつしけなうかつしけなく平
 04 93 | 13 なるけりなり平
 04 93 | 13 おほざるおほゆる家おほざる穂
 04 93 | 14 いたしたて給ふいたしたてらる三
 池
 04 93 | 14 のたまへはの給はずれば陽
 04 93 | 14 五日に五日(へ)大五日徹証正
 04 94 | 01 いきつきぬゆきつきぬ平
 04 94 | 01 事もことゝも池※
 04 94 | 01 ありかたうありかたたく家平池三吉
 04 94 | 01 まめ(し)まか(し)き家
 04 94 | 03 うみ松やうみ松や(ヨ)「朱」明
 04 94 | 03 あやめあひ(や)め横
 04 94 | 03 いかにかわくらむいかてわくらむ「未見」平い
 か分らん肖吉徹証正いかに(に)わくらむ
 「朱」明※
 04 94 | 04 猶ナシ徹
 04 94 | 04 かくてはかくては「かくノ下、行末ノはヲ削
 ル」家(か)くは横

04 94 | 04 えすくすましきを「えすく」すましきを横「えすくましきを穂
 04 94 | 04 おもひたち給ひね「思たち給へね陽」思ひたち
 給ひへね証
 04 94 | 04 さりととも「さりとん陽」とりとも穂
 04 94 | 06 かひも「かひ国」
 04 94 | 06 つくりいてたる「つくりいてたるも平証
 国
 04 94 | 06 ことほりなりと「ことほりと家穂
 04 94 | 06 こゝにも「みにも横陽
 04 94 | 06 ところせきまで「ところせきまで三※
 04 94 | 07 けれど「けり(れとイ)池」ければ「三明」ければ
 (とイ)三
 04 94 | 07 やみの夜「やみのよ家三吉徹国
 04 94 | 07 夜にてこそ「05 06 12 いみしうあは」錯簡
 国
 04 94 | 07 こそ「こそは穂
 04 94 | 07 くれぬへかりけれ「くれぬへけれ穂
 04 94 | 08 なくさめに「なくさめに横
 04 94 | 09 るひにふれて「るいにつけて穂」るいわふれて
 証
 04 94 | 09 あらすれと「あらすと家
 04 94 | 10 みやつかへ人「みやつかひ人池
 04 94 | 10 いはほの中「いはほのなか陽池三穂国
 04 94 | 10 おちとまれるを「ちあつまれる家
 04 94 | 11 こよなう「こよなく平池
 04 94 | 11 こめき思あかれり「おもひあかり吉
 04 94 | 11 きゝ所あるきゝ「ところあるやう穂
 04 94 | 11 なんと「ナシ穂

04 94 | 12 御有さま世に「かしつかれ給へる」ナシ徹
 04 94 | 12 御有さま「御有様明
 04 94 | 12 女心ちに「女の御心ちに穂
 04 94 | 13 けには「(け)に大」よに肖徹証正
 04 94 | 13 はかり「はへか」り肖「はり国
 04 94 | 14 おもひなりけり「おもひなりたりけり穂
 04 94 | 14 御ふみも「御文横陽肖徹正」御文とも穂
 04 94 | 14 かう「かく平
 04 95 | 01 うきものは「わかみこそありけれ」へうき物は我
 身こそありけれ陽
 04 95 | 01 わかみこそ「わか身にこそ肖徹正明へわか」身
 へにこそ肖「わか身へにこそ明※
 04 95 | 02 おもひつゝ「けらるれと」おもひつゝ「けらるれ
 と」れノ上カ「ラるヲ書ク」家「思つゝ」けれと
 肖徹正「思つゝ」けら「(け)れと肖
 04 95 | 02 めのこのことは「めのものこと明
 04 95 | 02 こまかに「こまかにまかに横
 04 95 | 02 給へるも「給へとも穂
 04 95 | 03 なに事も「なにと家
 04 95 | 03 なくさめけり「なくさめにけり横陽」さめけり
 国
 04 95 | 03 御返には「御返事には穂
 04 95 | 05 思ふ給へ「思給へ家横陽徹」おもひたまへ池三
 吉穂明
 04 95 | 05 むすほゝるゝ「んすほるゝ家池三穂徹明」むす
 ほるゝ池三穂徹明※
 04 95 | 05 たまさかの「給ま(たまさ)かの」ミセケチ傍
 記朱「大
 04 95 | 05 御なくさめに「御なくさめなりに穂

04 95 | 05 かけ侍「かけ(かゝりイ)侍」ミセケチアリ
 証
 04 95 | 06 ほとも「ほとん陽」程徹
 04 95 | 06 おもふ給へを「く」思給おく家「おもひ給へをく
 横平明「思給へをく陽池三吉国
 04 95 | 07 うちかへし「うち返し」池
 04 95 | 07 ひとりこち「ひとりう(こ)ち横
 04 95 | 07 給を「給横陽平池吉国
 04 95 | 08 みをこせて「みをこせ給て家※
 04 95 | 08 うらよりを「ちにこく船のと」うらよりを「ち三
 熊野、浦よりを「ちにこくふねの我をはよそに
 へたてつるかなに「こく舟のと証
 04 95 | 08 船の「ふね横池
 04 95 | 08 ひとりこちな「かめ」ひとりうちな「かめ」家ハこ
 ノ上カ「ラうヲ書ク」家「吉」ひとりう(こ)ちな
 かめ「未見」横「ひとりこち穂※
 04 95 | 09 まことは「まことは正」まことは「は行末
 補入カ」国
 04 95 | 09 とりなし「とりかへし平
 04 95 | 09 かはかりの「かは」(か)りの池
 04 95 | 09 あはれそや「あはれそやと平
 04 95 | 09 ところの「さまなど」とところの「さまなど横」心
 の「さまなどを平
 04 95 | 10 うち思やる「思ひやる平
 04 95 | 10 きしかたの「き」(し)かたの国
 04 95 | 10 よう「よく平
 04 95 | 10 きゝナシ徹証正明「聞」朱「明
 04 95 | 11 すくい「すんく」い大「すくゐ(し)朱」明
 04 95 | 11 給はね「給へはね平」給ね穂

- 04 95 | 11 ませたてまつらせ | ませたてまつり家横陽平
- 池吉穂国
- 04 95 | 11 給ふふてなどの | 給ふふん(て)などの大 | 給て
- などの家横三徹 | 給にふてなどの陽 ■てな
- と「未見」平 | 給ふてなどの池肖吉穂証正明 | た
- まふてなどの三 | 給ふ手などの国 ※
- 04 95 | 12 いと | ナシ吉穂
- 04 95 | 12 やむことなき | やらんことなき横
- 04 95 | 12 なめり | なんめり家
- 04 95 | 13 かく | ナシ徹
- 04 95 | 13 花ちる里などを | 花ちる異などを「朱」天 | 花ち
- るざとを家横陽平池肖三吉穂徹証正明国
- 04 95 | 13 かれはて | あ(か) | れはて「朱」大明 | あれはて
- 家横陽平池吉穂 | あ(か) | れはて明
- 04 95 | 14 おほやけ | こともおほやけ | ことゝも家平
- 池三 | おほやけ事をも穂 | おほやけ | こと明
- ※
- 04 95 | 14 おほし | おほく国
- 04 95 | 14 そへても | そへても横
- 04 96 | 01 ことの | ほと池
- 04 96 | 01 思ひし | つめ | 思ふし | つめ池
- 04 96 | 01 さみ | たれ | さみ | たれの証
- 04 96 | 02 おほし | おこして | おほし | おこし国
- 04 96 | 02 わたり | 「わたり」穂
- 04 96 | 03 よろつ | におほし | やり | よろつ | におほし | やり「
- ノ上カラリヲ書ク陽 | よろつ | おほし | やり | 徹 | お
- ほし | やり | よろつ | に明
- 04 96 | 03 たのみに | て | たのみに | て | 家 ※
- 04 96 | 03 すく | い | すく | し平

- 04 96 | 03 所な | れは | 陣(所) | な | れは | 陽
- 04 96 | 04 心 | に | く | き | こゝ | ろ | に | く | い | 三 | 国 ※
- 04 96 | 04 さ | ま | に | さ | ま | に | て | 平 | 吉 | さ | ま | に | へ | て | 池
- 04 96 | 04 そ | は | み | う | ら | み | そ | は | み | う | ら | み | き | こ | ゑ | 家 | 池 | そ
- み | う | ら | み | 平 | そ | は | み | き | こ | ゑ | 三 | 国 | は | み | う | ら | み | 国
- ※
- 04 96 | 05 年 | 比 | に | と | し | 比 | 明
- 04 96 | 05 あ | れ | ま | さ | り | あ | れ | ま | さ | り | て | 平
- 04 96 | 05 す | こ | け | に | て | す | こ | け | に | 穂
- 04 96 | 05 女 | 御 | の | 君 | 女 | 御 | 君 | 池
- 04 96 | 05 き | こ | え | 給 | て | き | こ | え | て | 池
- 04 96 | 06 つ | ま | と | に | つ | ま | と | に | は | 家 | 横 | 陽 | 池 | 肖 | 三 | 吉 | 穂 | 国 | つ
- ま | と | に | へ | は | 肖
- 04 96 | 06 夜 | ふ | か | して | よ | ふ | か | くて | 家 | よ | ふ | か | して | 三 | 吉 | 穂
- 明
- 04 96 | 06 給 | へ | り | 給 | へ | る | (り) | 肖 | 給 | へ | る | 穂 | 徹 | 正
- 04 96 | 06 い | と | と | い | と | 横 | 陽 | い | と | 横
- 04 96 | 06 え | む | なる | え | ん | ある | 家 | 池 | 穂
- 04 96 | 06 御 | ふ | る | ま | ひ | 御 | ふ | る | ま | ひ | も | 証
- 04 96 | 07 つ | き | も | せ | す | つ | き | も | せ | す | 池
- 04 96 | 07 い | と | と | い | と | 陽 | 肖 | 徹 | 正 | 明
- 04 96 | 07 つ | ま | し | け | れ | と | つ | ま | し | け | れ | 横 | つ | ま | し | け
- れ | は | 陽
- 04 96 | 07 ち | か | ふ | ち | か | く | 平 | 池
- 04 96 | 07 給 | け | る | 給 | へ | る | 穂
- 04 96 | 08 さ | ま | ナ | シ | 平
- 04 96 | 08 の | と | や | か | に | て | の | と | や | か | に | て | 「 | て | ニ | ミ | セ | ケ | チ
- カ | 国
- 04 96 | 08 ち | か | ふ | ち | か | く | 平 | 吉

- 04 96 | 10 く | ひ | な | た | に | く | ひ | な | た | に | 肖
- 04 96 | 10 い | か | に | して | い | か | て | か | は | 家 | 平 | 池 | 三 | い | か | て | か | は
- (| に | して | イ | 池
- 04 96 | 10 月 | を | い | れ | ま | して | 月 | を | い | れ | ま | して | 「 | 横 | 未 | 見 | 横 | 池
- 肖 | 徹 | 証 | 正 | 明
- 04 96 | 10 い | と | い | と | 穂
- 04 96 | 11 な | つ | か | し | う | な | つ | か | し | く | 平
- 04 96 | 11 い | ひ | け | ち | 給 | へ | る | そ | い | ひ | け | ち | 給 | へ | る | は | 横 | 陽 | い
- ひ | け | う | (| ち |) | 給 | へ | る | ひ | (| は |) | 横
- 04 96 | 11 か | へ | る | た | え | (| か |) | る | 吉
- 04 96 | 11 中 | 横 | 陽 | 吉
- 04 96 | 13 う | は | の | 空 | なる | う | は | の | そ | ら | なる | 「 | ら | ノ | 上 | カ | ラ | は
- ヲ | 書 | ク | 家
- 04 96 | 13 う | し | ろ | め | た | う | と | は | う | し | ろ | め | た | な | う | と | は
- 穂
- 04 96 | 14 な | を | こと | に | ナ | シ | 徹 | 正
- 04 96 | 14 き | こ | え | 給 | へ | と | き | こ | え | (| え |) | た | ま | へ | を | 横
- 04 96 | 14 あ | た | し | き | あ | は | し | き | 横 | 陽 | あ | ら | (| は |) | し | き | 吉
- し | き | 横 | あ | た | ら | し | き | 吉
- 04 96 | 14 な | と | な | と | は | 平
- 04 96 | 14 御 | こ | ろ | は | へ | に | は | 御 | 心 | は | へ | に | へ | は | 肖
- 04 97 | 01 ま | ち | す | く | し | ま | ち | く | し | 穂 | ま | ち | 過 | し | 明
- 04 97 | 01 を | ろ | か | に | は | お | ろ | か | に | 平
- 04 97 | 01 さ | り | け | り | さ | り | け | り | 行 | め | くり | の | ち | 証
- 04 97 | 02 空 | な | な | か | め | そ | そ | ら | な | へ | か | め | そ | 横 | そ | ら | な |
- め | そ | 平 | そ | ら | な | へ | な | か | め | そ | 吉
- 04 97 | 02 た | の | め | た | の | め | 「 | □ | ノ | 上 | カ | ラ | め | ヲ | 書 | ク | 家
- 04 97 | 02 き | こ | え | 「 | 聞 | え | 国
- 04 97 | 03 あ | ら | し | と | あ | ら | し | と | て | 穂

- 04 97 | 03 ものを | もの横陽池
- 04 97 | 03 うきみからは | うき身なからは徹国
- 04 97 | 03 おなし | おほし国
- 04 97 | 03 こそと | こそはと家※
- 04 97 | 04 ひとつこの | ひとつくの平穂
- 04 97 | 04 御ことは | 御ことは池 | ことの葉明
- 04 97 | 05 つきせずそ | つきせず徹
- 04 97 | 05 なくさめきこえ | 給なくさむ(三)聞え給「朱」
- 明
- 04 97 | 07 女 | 女も陽
- 04 97 | 07 万に | 「よろつに」吉
- 04 97 | 07 へんことを | へんことも明
- 04 97 | 07 たえたり | たへ(え)たり「ミセケチ傍記朱」
- 大
- 04 97 | 08 との | つくりしては | 殿つくりへしては池
- 04 97 | 08 かやうの人 | かやうの人 < 徹
- 04 97 | 08 つとへても | つとへてもへし(三)つとへても
- し徹証正 | つとへてもへし(徹)証
- 04 97 | 09 給ふ | へき給平
- 04 97 | 10 みと | ころ所せく平
- 04 97 | 10 い | まめひたり | いまいまめひたり大
- 04 97 | 10 す | らうすりやう陽平池
- 04 97 | 10 など | な(二)家
- 04 97 | 11 も | よをし給ふ | もよし給陽
- 04 97 | 11 ない | しのかむの君 | 内侍のかみの君家 | 内侍
- 督陽 | 内侍督君池 | ない | しのかむの君を肖徹
- 正
- 04 97 | 11 え | おもひは | なちへ(え)思は | なり(ち)横え
- 「思」は | なち穂

- 04 97 | 12 た | ちかへり | たちかへる三明
- 04 97 | 12 女は | 女へ(は)横 | 女御は穂
- 04 97 | 12 あ | ひしらへ | あひしらい家平徹 | あへしらひ
- 陽 | あへ | したらへ吉 | あいし穂
- 04 97 | 13 き | こえナシ穂
- 04 97 | 13 給は | すへたまは(三)三
- 04 97 | 13 と | ころせう | 所せく平池
- 04 97 | 13 さ | う < し | うさう < し | く家平池三※
- 04 97 | 13 世 | 中ナシ平
- 04 97 | 13 院は | 院な(は)明
- 04 97 | 13 の | とやかに | り(の)とやかに横
- 04 97 | 14 時 < | に時 < | へに < 大
- 04 97 | 14 な | と | とも池
- 04 97 | 14 こ | のま | しかにて | こ | のま | しかに平
- 04 98 | 01 さ | くらひ給へ | との給へ | と家 | さ | くらひ給へり
- 横陽
- 04 98 | 02 事 | もなく | ともなく家
- 04 98 | 02 か | むの君 | かんへ(の)きみ穂
- 04 98 | 02 た | まへり | しを給へ | りしを国
- 04 98 | 02 ひ | きかへ | ひきたか | へ家平池三穂国
- 04 98 | 03 御 | さいは | ひさ | ひは | ひ家 | 御さいは | はぬ(ひ)「朱」
- 明
- 04 98 | 03 給 | へる | 給つる家
- 04 98 | 04 む | かし | のむ | かし | ながら | 横陽 | む | かし | へ | な | かな
- ら < 横
- 04 98 | 04 し | けい | き | なり | し | けい | き | な | り | 家 | し | けい | し
- や | な | り | 平
- 04 98 | 04 な | し | つ | ほ | に | な | し | つ | ま | に | 穂
- 04 98 | 04 春 | 宮は | 東宮横池

- 04 98 | 04 お | は | しま | せは | お | は | しま | せ | と | (は)池
- 04 98 | 04 ち | か | と | な | り | ち | かい | と | な | り | 池
- 04 98 | 05 か | よ | ひ | て | か | よ | ひ | 証
- 04 98 | 05 う | しろ | み | た | て | ま | つ | り | う | しろ | み | た | て | た | て | ま | つ
- り三
- 04 98 | 05 に | う | た | う | 后 | の | 宮 | に | う | (に | う) | た | う | 后 | の | 宮 | 「ミ
- セケチ傍記朱」大 | 入道 | き | さ | き | の | 宮 | 家 | 陽 | 三 | 吉
- 国 | 入道 | き | さ | き | の | 宮 | の | 平 | 入道 | 后 | 宮 | 池 | 徹 | 正 | に |
- う | た | う | 后 | 宮 | 肖 | 証 | 入 | た | う | の | き | さ | い | の | み | や | 穂 | 入
- 道 | 后 | (の) | 宮 | 「朱」 | 明
- 04 98 | 06 ま | た | ナシ | 家 | 平 | 池 | 三 | 明
- 04 98 | 06 な | す | ら | へ | て | な | そ | ら | へ | て | 平 | 穂 | な | す | ら | ふ
- 池
- 04 98 | 06 み | ふ | 給 | ま | は | ら | せ | 給 | 御 | ふ | み | 給 | は | り | 家 | 平 | み | ふ | た
- ま | は | り | 三 | み | ふ | 給 | は | ら | せ | 国
- 04 98 | 07 院 | 司 | と | も | 院 | 司 | と | ン | 陽 | 院 | 司 | と | も | 「のヲ削ツテ
- とヲ書ク」国
- 04 98 | 07 な | り | て | なる | (り) | て | 吉
- 04 98 | 07 い | つ | く | し | い | つ | く | し | う | 家 | 平 | 三 | 穂 | い | つ | く | し | き
- 池 | い | つ | く | し | 「朱」 | 明
- 04 98 | 07 つ | ね | の | つ | ね | に | 徹
- 04 98 | 07 御 | い | と | な | み | い | と | な | み | 家 | 平 | 三
- 04 98 | 08 い | て | い | り | へ | い | て | へ | い | り | 平
- 04 98 | 08 み | た | て | ま | つ | り | み | え | (た) | て | ま | つ | り | 陽
- 04 98 | 09 な | け | き | ナシ | 三
- 04 98 | 09 ま | い | り | ま | か | て | 給 | も | ま | い | り | ま | か | て | 給 | 家
- 04 98 | 10 お | ほ | き | さ | き | は | 大 | 后 | も | 池 | お | ほ | き | さ | き | は

04 98 | 10 おほしなけくおとゝはことにふれていとつ
かしけに(おほしなけくおとゝはことにふれ
ていとつかしけに)明
04 98 | 11 いとゝ穂
04 98 | 11 はつかしけにはつかしけに「ぎノ上カラケヲ
書ク」家
04 98 | 11 つかまつりつかうまつり陽穂徹明国つか
(う)まつり国
04 98 | 12 人も世人も肖徹証正(世)人も証
04 98 | 12 兵部卿のみこ兵部卿宮陽兵部卿の御子池
穂兵部卿みこ徹兵部卿のみこも証
04 98 | 12 おもはずにておもはずに平
04 98 | 13 はかりたまひした(は)かり給し陽は、
かりし三※
04 98 | 14 なへてのなへて「て」の吉
04 98 | 14 世にはよは明
04 99 | 01 うちませうちませ横うちませ穂
04 99 | 01 給を給国
04 99 | 01 入道の宮は入道宮は池入たうのみや
穂
04 99 | 02 いとをしういとをしく平
04 99 | 02 給へり給家平池三給けり陽
04 99 | 02 なかはを中い(ら)を「サラニ傍記アルカ」
吉
04 99 | 03 権中納言こん中なうこん穂
04 99 | 03 御むすめ(御)むすめ横むすめ平をんむす
め三※
04 99 | 04 おほち殿おほちおとゝ肖三徹正おほち(い)
殿(そ)「そカ」吉おほちの殿証おほいとの

04 99 | 04 むたちていたく家
04 99 | 04 きしきなどきしきなど「書入アルカ」吉き
し「き」など明
04 99 | 04 いと(いと)「朱」三
04 99 | 04 あらまほしあらまほし世陽
04 99 | 04 兵部卿宮兵部卿の宮家三穂徹明国兵部卿
(宮)吉
04 99 | 04 なかの君君家中君池吉穂
04 99 | 05 名たかきをな(たかき)を池
04 99 | 05 まさり給へまされ陽
04 99 | 06 ありけるありける(か)肖
04 99 | 06 し給はむした給はむ徹
04 99 | 06 願とも願とん陽
04 99 | 07 給へければ給ければ横陽穂たまへければ
池
04 99 | 07 御ありき御あるき家御ありさま穂※
04 99 | 08 つかまつりつかまつり家※
04 99 | 08 おりしもおほ(り)しも証
04 99 | 08 まうつるをつかうまつるを肖徹証正明(へつ
か本)まうつるを「ミセケチハ、他本カラノ
書入時ノモノカ」三※
04 99 | 09 こそ(こそ)本無三
04 99 | 09 ことしはことし家平三
04 99 | 09 さはる事さる事穂
04 99 | 09 をこたりけるをこたりけるを徹証正
04 99 | 09 とりかさねてかさねて「てヲかニ直ス」
穂

04 99 | 09 おもひたちけりナシ平思たり(ち)けり肖思
たちけり(たり)国※
04 99 | 10 船にてナシ平
04 99 | 10 さしつくるほとさしつくと家横陽
04 99 | 10 のしりてのしりて「て」家
04 99 | 11 人のけはひ人(の)けはひ大池証人けはひ家
横陽平吉人穂けはひ明※
04 99 | 11 かむたからかんだから「ちめヲ削ッテから
ヲ書ク」家かみたから池か(か)か(かん)たから
吉
04 99 | 11 もてつ、けたりもてつ、きたり家
04 99 | 11 とをつらなととをつら(ら)など「傍記朱」
大とをてかなと家とほつらなんと横とほ
つえなんと陽
04 99 | 12 さうそくをしやうそく池
04 99 | 12 とのへのとゑ穂
04 99 | 12 もうて給へるそまいり給そ平
04 99 | 13 内大臣殿の内大臣殿家平三明
04 99 | 13 まうて「まかり(うて)横まいり平
04 99 | 14 うちはらふうちわらふ家横陽平池肖三吉穂
徹証明打わらひ国
04 99 | 14 けにナシ家※
04 99 | 14 あさましようあましよう家あさましく平
※
04 99 | 14 月日も月日(も)吉月日明
05 00 | 01 御有さまありさま池
05 00 | 01 みるもみたてまつるも肖徹証正みるに
三(み)奉(る)も証みるも(たてまつる)「朱」
明

05 00 | 01 ouchiをしうくちをしく平
 05 00 | 01 かけはなれけはなれ横陽かけはなれ三
 ※
 05 00 | 02 たにへたに池
 05 00 | 02 もの思なけても思なきて家ものをも
 ひなけきにて穂
 05 00 | 03 いろふしに思ひたるにへいろふしに思たる
 に「朱」三
 05 00 | 03 おほつかなくおほつかなく平
 05 00 | 04 御ひゝきを御ひゝきを吉
 05 00 | 04 たちいてつらむたち出つらむ国
 05 00 | 05 かなしうてかなしくて平穂
 05 00 | 05 ふかみとりなるにふかみとりなる中に肖徹
 正
 05 00 | 06 とみゆるナシ穂
 05 00 | 06 中にもなかにも池三穂
 05 00 | 07 しるくしるう平
 05 00 | 07 みつかきみつかきお平
 05 00 | 07 右近のせうも右近のたうも家うこんのせう
 池 右近のせうも三右近の尉も正
 05 00 | 08 ことしけなる事しけなり(る)横こ
 としけなる国
 05 00 | 08 蔵人なりくら人の(也)横くら人となり
 陽
 05 00 | 09 人よりことにナシ徹
 05 00 | 09 もの思ひなきおもひなき吉
 05 00 | 09 おとろおとろしきおとろし家
 05 00 | 10 うちちりたるにうちこりたるに家平うち
 (こイ)りたるに国

05 00 | 11 我もと我ももと大
 05 00 | 11 おもひいとみいとみ横陽おもひいとなみ平
 穂
 05 00 | 11 むまくらむまくら「んノ上カラむヲ書ク」
 家
 05 00 | 12 ものに見ものに家横平池肖三徹証正明国
 へみ物に横池「見」ものに池※
 05 00 | 13 御かけ御をもかけ家平三明国
 05 00 | 13 えみたてまつらすみたてまつらす穂
 05 00 | 14 御れいれい徹証正御れい証
 05 00 | 14 給はり給ける給たまひける穂給ける証給
 はり給ふける明
 05 01 | 01 みつらみつら吉
 05 01 | 01 むらさきすそこむらさきすそこ平むらさ
 きすそこ穂
 05 01 | 01 もとゆひもとゆい(る)陽
 05 01 | 01 なまめかしうなまめかしく家平
 05 01 | 01 たけたけ横
 05 01 | 02 とのひとのへ吉
 05 01 | 02 いまめかしういまめかしく家
 05 01 | 02 おほとのはらおほいとのはら証
 05 01 | 03 かきりなくかきりもなく池
 05 01 | 03 つくりすくり穂
 05 01 | 04 やうかへてやうをかへて三
 05 01 | 04 わか君我きみ穂
 05 01 | 05 みやしろのみやしろ(の)大御やしろの
 徹
 05 01 | 06 などの家明

05 01 | 06 よになくめてたく吉になく徹証正よにな
 く証
 05 01 | 07 つかうまつりけむつかうまつれりむ家つか
 うまつれりけむ三吉穂国※
 05 01 | 07 いさかのいさか「か」の穂
 05 01 | 08 給ふへきにも給へきも横たまふへきに三
 明たまふへきに三
 05 01 | 08 かへらむにもかへらんには家
 05 01 | 10 色ををいろ「の」ことを家いろ
 のこと池
 05 01 | 12 これみつこれみつの横
 05 01 | 12 心のうちに心のうちに「口」上カラのヲ書
 ク「家」心の中に陽穂
 05 01 | 12 あはれにあはれにと証
 05 01 | 12 おもふ思ひ明
 05 01 | 13 給へるに給へる所に肖徹証正
 05 01 | 13 きこえてきこえ平
 05 02 | 01 おほしいておほしいてつ池
 05 02 | 03 かのナシ家
 05 02 | 03 舟ふねも池
 05 02 | 03 このの国
 05 02 | 03 ひきををされてひきをに「を」をされて
 家
 05 02 | 04 事も事も横陽(事も)も横
 05 02 | 04 きこゆれはかたりきこゆれは陽
 05 02 | 04 しらさりけるよとしらさりける事よと
 陽
 05 02 | 04 おほすおほざる(す)横
 05 02 | 04 御するへを御するへ平三しるへを肖徹正

〔御〕しるへを明※

- 05 02 04 おほしいつるも おほしいつるにも平
- 05 02 05 せうそこ 御せうそこ池
- 05 02 05 心 心を穂
- 05 02 05 おもふらむかしと思らんかと家※
- 05 02 06 たまたまて 給て家平池三吉徹証明国 給まで
- 陽たまへひて吉
- 05 02 06 せうえう せうよう明
- 05 02 06 つくし しくし陽
- 05 02 07 な せに なんとことに家横陽平池三なせきな
- とことに吉な せにことに穂 なとことにな
- せに〔補入アルカ〕国
- 05 02 07 よそをしう よそはしく平
- 05 02 07 つかまつる つかまつる陽明 つかまつり
- 肖
- 05 02 07 わたりを あたりを平
- 05 02 08 なにはなると になにはなるな(なる)と平 なに
- はのなると穂
- 05 02 08 御こゝろをん心三
- 05 02 08 あらてあし(ら)て吉
- 05 02 08 うちすし うちすむし家陽平吉国
- 05 02 08 御車 御くる(ま)池
- 05 02 09 うけ給はりや うけ給はりもや家 うけ給や
- 穂
- 05 02 09 しつらむ しけん平
- 05 02 09 めしめかし池
- 05 02 10 たてまつれり たてまつれる(り)肖 たてまつれる証
- 05 02 12 めくりあひける めくりあひぬる(ける)

横

- 05 02 13 やりけり やりける徹正
- 05 02 13 こまなめて こまなへて陽
- 05 02 13 うちすき み(ウ) イ ちすき明
- 05 02 13 給ふにも 給も家給に横陽
- 05 02 14 心のみ こゝろの吉
- 05 02 14 なれと なんと陽
- 05 02 14 いと(いと)大 ナシ家
- 05 02 14 あはれにあはれ穂
- 05 02 14 おほえて おほし穂
- 05 02 14 うちなきぬ うちなき給池
- 05 03 02 かすならて かすならぬ(て)明
- 05 03 02 なとみをつくし なに身をつくし陽
- 05 03 03 つかまつる つかまつる横 つかまつりて
- 平
- 05 03 03 御はらへのもの はらへの家平三 はらへのイもの〔朱ミセケチ〕三
- 05 03 03 つけて つけ穂
- 05 03 03 日(日)三
- 05 03 04 みちきて みちてきて大 みちて池肖国 みち
- きて肖
- 05 03 04 ほと のほと吉
- 05 03 05 なれほにや なれはや横陽 にや穂
- 05 03 05 みまほしく みまほしう穂
- 05 03 05 おほざる おほゆる徹
- 05 03 06 たひころも (たひ)ころも穂
- 05 03 06 たみの しまの たみの 鳴の家
- 05 03 07 まゝに 程に平
- 05 03 07 のゝしり給へと のゝしるり給へと陽

- 05 03 07 御心には 御心に(は)〔朱〕明
- 05 03 07 かゝりて か(か)りて横
- 05 03 08 あそひどもの あそひものとも陽 あそひ(物)のとも平 御あそひのとも穂 あそひ人との
- 徹証 あそひ(人イ)のとも正
- 05 03 08 つとひまられる つとひまられるも家平肖三
- 国
- 05 03 08 このましけなるは このましけなる池
- 05 03 09 めとゝめ(め)とゝめ池
- 05 03 09 給へかめり 給へかめる陽 給へるめり池
- 証
- 05 03 09 ことも事とも陽明
- 05 03 10 ことをたに ことたに肖徹証正
- 05 03 10 あわきかたにあひ(は)きかたに池※
- 05 03 10 よりぬるは よりぬる明
- 05 03 10 心とゝむる 心をとゝむる家御こゝろとゝむる明
- 05 03 11 たより(た)より池
- 05 03 11 心をやりて ころをやかて吉
- 05 03 11 うとましよう とましく平
- 05 03 12 すくしすこし平
- 05 03 12 御てくら みてくら家肖三徹証正明国(みて)くら明
- 05 03 13 たてまつる たてまつり家平池三国 たてまつる(り)明
- 05 03 13 願とも 願もんとも陽
- 05 03 14 あけ暮 あけくれて平
- 05 03 14 身を ことを吉
- 05 03 14 京に 京へ国

- 05 03 14 おもふおもひ家 思平池
- 05 04 01 御つかひ 御ふみ(つかひ)横
- 05 04 01 ありあり「やノ上カラア書ク」家
- 05 04 01 のたまへるの給ける家
- 05 04 02 たのもしけにたのま(も)しけに明
- 05 04 02 のたまふめれとたまへたまふめれと池
- 05 04 02 しまこきはなれしまこきはなれて穂
- 05 04 03 いたしはなたむはいたしはなたむとは天い
たしはなたんことは吉
- 05 04 03 いとナシ家
- 05 04 03 うしろめたううしろめたく平
- 05 04 04 うつもれうつもれて三国
- 05 04 04 すくきむをすこさんを穂
- 05 04 05 つましうつましく平
- 05 04 05 事を 事明
- 05 04 06 みやすむ所みやすところ家横陽池三吉穂徹
明国 宮す所も平※
- 05 04 06 のちのちは肖徹証正
- 05 04 06 さまにさまにて吉さまにも穂
- 05 04 07 とふらひさふらひ家
- 05 04 07 つれなかりしつれなかりしを「朱」明
- 05 04 08 名残はみしとなこりいみしと家なこりはい
みしと三国なこりは(い)みしと「朱」三
なこりは(い)見しと国
- 05 04 08 給へれば給へは家給つれば吉
- 05 04 08 などなんと家横穂
- 05 04 09 することはすると横
- 05 04 09 うこかしうこ「か」し国
- 05 04 10 とかくへとかく横

- 05 04 10 かつらはむかつらはむも徹
- 05 04 10 御ありき御あるき家※
- 05 04 10 所せう所せく平
- 05 04 10 しるたるいぬたる横したひ陽
- 05 04 11 さい宮をそさい宮お平
- 05 04 11 ねひなりねひまさり家ねひ陽穂
- 05 04 11 ゆかしうゆかしく平
- 05 04 12 かのかく平ナシ吉
- 05 04 12 いとよくナシ穂
- 05 04 12 すりしすりしつ証
- 05 04 12 みやひかにて宮はかりにて家みやひやかに
て明
- 05 04 13 給へる給ふる家
- 05 04 13 おほくすいたるすい(おほく)たる「たるノ
後へ移動符号有」池
- 05 04 13 人のつとひナシ国
- 05 05 01 をもく(を)もく「朱」明
- 05 05 01 わつらひ給ひてわつらひて徹わらひ給ひて
正
- 05 05 01 もの、物の(こ)ろ「物トのノ間ニこ)ろ
ヲ補入シタモノヲ削ル」池もの肖徹正
- 05 05 01 おほされければおほされければ(は)平
- 05 05 01 つみふかきつみふかきつみふかき家
- 05 05 01 ところほとりにほとりに家横肖徹証正ほと
り(ところ)に横所に陽平池三吉穂明国
- 05 05 02 としへつるもとしころへつるも家三としへ
ぬるも穂
- 05 05 02 おほしておほえて肖徹正
- 05 05 03 すちにはすちに横

- 05 05 03 ものを物を国
- 05 05 03 おもひきこえつるを思きこえさせつるを
陽
- 05 05 04 おほしなりにけるかおほしなりにける家お
ほしなりぬるか平
- 05 05 04 おとろぎなからおとろ(ぎ)なから三
- 05 05 05 あはれなるあはれなから家
- 05 05 05 おましおま(ま)し池 御まし吉穂
- 05 05 06 をしかりてよりかりて池(を)お(しか)りて「朱」明
- 05 05 06 御返 御かへり家横陽平
- 05 05 06 きこえ給ふもきこゑ給家平三
- 05 05 06 いたういと穂
- 05 05 06 よはりよは(わ)り「朱」明
- 05 05 06 給へる給つる家
- 05 05 07 えみえたてまつらてやとえ見(え)たてまつ
らてやと池(えみえ)たてまつらてやと肖え
みたてまつらてやと吉みえたてまつらてや
と証「え」みえたてまつらてやと明※
- 05 05 08 おほしとめおほしとめ「め」上カラとヲ
書ク」家
- 05 05 08 あはれにあはれと平
- 05 05 08 おほしておほえて三
- 05 05 09 御事をそ御事をそ池
- 05 05 09 とまりとまり横
- 05 05 10 みゆつるみゆつり穂みゆる明
- 05 05 10 御ありさま 御有様明
- 05 05 10 なむかひなき(な)かな(ハカナキ歎)なき
「ハカナキ歎」ハ朱」明

05 05 | 11 ほととはほとに(は)池
 05 05 | 11 とさまかうさまにとさまかうさま徹正
 05 05 | 11 ものをもの陽ものゝ穂
 05 05 | 11 おほししるまで「ヲほししるまで家※
 05 05 | 12 思たまへつれ思ふ給へつれ平思給へれ
 池 おもひたまへつれ三明おもひたまへれ
 吉 おもふ給つれ穂
 05 05 | 12 ない給なき給家平三
 05 05 | 13 なくてたになら(くイ)てたに池
 05 05 | 13 きこえさすへききこえさるへき家
 05 05 | 14 きこえむとなんきこえんなど穂
 05 05 | 14 おもふ給ふる思給ふる家横陽平池徹思ひた
 まふる吉国おもひ給える穂
 05 05 | 14 さらに(さらに)穂
 05 05 | 14 うしろめたくうしろめたなく平
 05 06 | 01 なおもひきこえ給そなおもひきこえたまふ
 そ吉
 05 06 | 01 きこえたまへはきこえ給へと横きこえ給
 陽
 05 06 | 02 みゆつるみゆる家※
 05 06 | 03 侍めれはへめれ三
 05 06 | 03 ましてナシ穂
 05 06 | 03 おもほし人おほし人家吉をほし人陽
 ※
 05 06 | 03 あちきなきあちき(い)なき池
 05 06 | 03 かたやかた(事イ)や池
 05 06 | 03 うちましりましり穂
 05 06 | 04 人にも池
 05 06 | 04 心も心徹心をも明

05 06 | 04 をかれを(お)かれ「朱」明
 05 06 | 04 さやうのさやうに平
 05 06 | 05 おほしよるなおほしよる家おほしよるな
 徹※
 05 06 | 05 女は女平
 05 06 | 05 もの思をそふるもの思そふる池
 05 06 | 06 いかていかてか池
 05 06 | 06 おもふ給ふる思給ふる家吉国思ひたまへ
 る平穂思給える穂思ふ給る徹思ひ給ふる
 明
 05 06 | 07 なんとなんと横陽
 05 06 | 07 の給かなとの給なと家の給物かなと平
 穂
 05 06 | 07 よろつナシ陽
 05 06 | 07 おもふ給へ思給へ家横陽池徹国おもひたま
 へ吉穂明※
 05 06 | 08 の給ひなすもの給なすに池のたまひなすを
 も穂
 05 06 | 08 ほいなくあいなく穂
 05 06 | 09 よしか(よ)し肖
 05 06 | 09 とはと(は)平(と)は明
 05 06 | 09 くらうくし(ら)う吉
 05 06 | 09 うち(は)うち(は)肖
 05 06 | 09 おほと(の)あふらの御とのあふら家平肖三穂
 徹証正おほと(の)なふらの横おほと(の)なふらの
 池吉おほと(の)あふら肖徹証正おほと(の)な
 ら穂おほと(の)あふら「朱」明おほと(の)な
 あふらの国
 05 06 | 10 もしもやもしや家横陽平池肖三穂国りしも

や吉
 05 06 | 10 おほして見(おほ)して池おほえて三ナシ
 徹※
 05 06 | 10 やをらやをら(ラ)明
 05 06 | 10 みき丁御き丁池穂徹
 05 06 | 11 よりみたまへるみ給へる横池
 05 06 | 13 そひふしそ(ひ)ふし明
 05 06 | 13 みき丁御き丁三徹
 05 06 | 14 つらつえつきてつらつえをつきて穂
 05 06 | 14 おほいたるおほしたる横おほしりたる
 陽
 05 07 | 01 はつかなれとはつなれと「か影印ニミエズ」
 証は(ワ)つかなれと「朱」明
 05 07 | 01 みゆみゆる国
 05 07 | 02 けはひあてにけたかきけはいあてなる家
 池けたかくあてなる吉
 05 07 | 02 ひち(ら)かにひそひかに家三ひら(ち)かに横
 陽ひち(ら)かに横ひそひら(ち)かに
 平ひそひやかに(けちかくイ)池ひそひ(ち
 >イ)かに三ひら(ち)かに証ひち(ち)か
 に(ソヒヤカニイ)明ひと(ちイ)ちかに「ミ
 セケチアルカ」国
 05 07 | 04 くるしきくるし御「御ハサノ誤写」国
 05 07 | 04 まざり侍まざり侍る「国ノるハリカ」家肖吉
 徹明国まざり侍か横池ま(な)ざり侍か池ま
 ざり侍る「肖まざり侍三※
 05 07 | 04 かたしけなきをかな(た)しけなきを「朱」
 明
 05 07 | 04 はや(は)や池

05 07 05 ちかくちかう証
 05 07 05 まいりきたるまいりたる肖徹証正
 05 07 05 よろしうよろしく平
 05 07 05 おほされはおほされたれば陽
 05 07 05 うれしかるへきをうれしうおほさるへきを
 穂
 05 07 05 心くるしきくるしき家
 05 07 06 わさかなわさかなと平
 05 07 06 おほさるゝそとておほさるゝとて家おほさ
 るゝにかとて吉
 05 07 07 侍やはへりや三吉
 05 07 07 みたり心ちのみたり心ちに穂
 05 07 07 かぎりなるかりなる穂
 05 07 07 わたらせわたら[せ]池
 05 07 07 給へるはたまへる平明
 05 07 08 さりとともとナシ徹
 05 07 08 たのもしくたのもしう吉
 05 07 08 なむとなむなと肖徹証正明なと国
 05 07 09 きこえさせ聞え明
 05 07 09 給給か家※
 05 07 09 つらにつらに(ね)国
 05 07 09 いとゝいと横池
 05 07 10 こ院院穂
 05 07 10 みこたちあまたみこたちまた横御子たちあ
 また池穂御子たちの(あ)また池※
 05 07 10 したしくしたし平

05 07 10 おもほすもおもほす家横陽吉おほすも平肖
 徹証正明おほすも池
 05 07 10 なきをなきを(を)横なき穂
 05 07 11 うへのう(へ)の横
 05 07 11 みこたち御こたち穂
 05 07 11 かすまへかすえ家三かそへ平
 05 07 11 きこえ給しかはきこえ(給)しかは大給しか
 は穂
 05 07 11 さこそはさう(こ)そは明
 05 07 12 おとなしきおとなへくしき池
 05 07 12 ほとになりぬる程なる平
 05 07 13 きこえてきこえ給て平
 05 07 13 しはくしはく「かノ上カラはヲ書ク」
 陽
 05 07 14 七八日七日八日証
 05 07 14 あえなうあひなう家平三国
 05 07 14 よもよは家
 05 07 14 はかなくてはかなうて池はかなく穂
 05 07 14 もの心ほそくものこゝろほそ横陽池三吉
 国物心なうく「朱」明
 05 08 01 とかくのとかくとかくの国
 05 08 01 をきてさせおきて平(お)きてさせ「朱」
 明
 05 08 02 ふるぎふか(る)き「ミセケチ傍記朱」大
 05 08 02 なとなんと横
 05 08 03 わつかにはつかに明
 05 08 03 事とも事とん陽
 05 08 03 さためけるさためつかうまつりける池
 05 08 03 御みつかから御身つかからそ平

05 08 04 御せうそこ御せうそく平三
 05 08 04 おほえ侍らてをもほえ侍て穂
 05 08 04 侍らて：05 11 01 きこえ給し補写平
 05 08 04 なむと家横陽池吉穂国と平
 05 08 04 女別当女へたう家横陽三吉穂国
 05 08 04 きこえ給へりナシ家
 05 08 04 きこえさせ聞えさせ明
 05 08 05 の給をきしのためふをきし家の給はせをき
 し平の給を(お)きし「朱」明
 05 08 05 事も事も肖徹証正明
 05 08 05 はへしを侍しを家横陽平池吉徹国は「ん」へ
 しを明
 05 08 05 うれしくなむとうれしうなと家横陽池三吉
 国「うれしううれしく横陽池三吉国」
 05 08 06 給て：05 09 04 すみつきなとナシ「親本以前
 ノ落丁ニヨルカ」家※
 05 08 07 御心はへ御うらみ平
 05 08 07 みゆナシ穂
 05 08 07 いとナシ平三吉国
 05 08 07 人く人平
 05 08 07 かすもなうかすもかすもなう国
 05 08 08 つかうまつらせつか(う)まつらせ横
 05 08 08 うちななめつうちななめたまひて吉
 05 08 08 御さうし御さうしん平
 05 08 09 とふらひ御とふらひ平
 05 08 09 しつまり給てはしつまりては平池
 05 08 10 みつかからみつかから三国
 05 08 10 御かへり御返横陽池吉徹ナシ穂
 05 08 10 きこえ給ふきこえ給ふに肖徹証正

05 08 | 11 かきみたれ | かきたれ横陽平池三穂国 | かきみ
 たれかきたれ吉
 05 08 | 12 ありさま 御有様明
 05 08 | 12 たてまつれ | たてまつり穂
 05 08 | 14 ひまなき空に | ひまなきそら(雪イ)に池
 05 08 | 14 あまかけらるらむ | あまかけらん平
 05 09 | 01 かい給へり | かき給ふ(へ)り平
 05 09 | 01 とゝまる | とまる平三
 05 09 | 01 心して | 心ちして明
 05 09 | 01 つくろひ給へる | つくろひ侍(たまへる横)つ
 くろひかき給へる平 | ひ(つ)くろひたまへる
 吉
 05 09 | 02 人つてには | 人すてには陽 | 人す(つ)てには
 池 | 人のつてには吉 | 人つてにて穂 | 人つてに
 ては徹
 05 09 | 03 いとひむなきことゝ | ひむなきことゝ、徹
 正しいとひんきな事と国
 05 09 | 03 にひいろのかみの | にひいろのかみ横池肖徹
 証正明
 05 09 | 03 いとかうはしう | いとかうはしく横陽 | いとえ
 んかうはしき(く)横
 05 09 | 04 まぎらはして | まぎらはして家※
 05 09 | 05 きえかてに | きえかきに国
 05 09 | 05 おもほえぬよに | お(も)ほへぬ世に家横 | おほ
 へぬよに池吉※
 05 09 | 06 かきさま | かきさまにて家三 | 国 | かきさま | に
 て | 国
 05 09 | 06 おほとかに | おほとへかゝに横 | おほきに吉 | お
 ほとかにて明

05 09 | 07 くだり給しく | くだり給(ひ)し池
 05 09 | 07 ほとより猶 | ほとよりは家 | ほとより徹 | ほと
 (時)よりなを「朱」明
 05 09 | 07 あらす | あかす肖徹証正 | あら(か)す証
 05 09 | 07 おほしたり | しをおほしたち(り)しを明
 05 09 | 08 おほすには | おほすに平 | おほすには池
 05 09 | 08 ひきかへし | に(ひ)きかへし池
 05 09 | 08 いとをしく | いとをしう家 | いとを(ほ)しく
 「朱」明※
 05 09 | 09 こそ | ナシ平 | こそと明
 05 09 | 09 こ宮すむ | ところこ宮す所家横陽平三吉穂国 |
 □(こ)みやす所国
 05 09 | 09 いと | ナシ明
 05 09 | 10 ひきたか | へ | ひきかへ平
 05 09 | 10 こゝろ | きよくて | こゝろつよくて陽
 05 09 | 11 もの | のへお | 平
 05 09 | 11 よは | ひよは家
 05 09 | 12 さう | しく | さう | しく | 池
 05 09 | 13 きこえ | 給て | きこえ給て | 「てノ上カラ給ヲ書
 ク」穂
 05 09 | 13 なとし | 給ふかたしけなくともむかしの | ナシ
 家
 05 09 | 13 かたし | けなくとも | かたしけなくともん陽
 05 09 | 14 御名残 | なこり横陽
 05 09 | 14 けとを | からす | けとを | からて証
 05 10 | 01 心ち | 心「ち」 | 「朱」三
 05 10 | 01 ものは | ちを | ものは | ち平明
 05 10 | 01 した | まふ | し給ひ肖明
 05 10 | 01 おく | まりたる | をく | まり給家

05 10 | 02 ほのか | にも | ほのかに証
 05 10 | 02 きか | せき | かけ「こノ上カラカヲ書ク」陽
 05 10 | 02 たて | まつらむは | たまはんは吉
 05 10 | 02 いとよ | になく | いとよ | になく | 大 | いとになく
 「横未見」横陽肖穂徹正 | いとまなく吉 | いとに
 (け)なく証
 05 10 | 03 か | ぐる | ナシ穂
 05 10 | 03 御心 | さまを | 御心 | さまへ | 大
 05 10 | 03 きこえ | あへり | きこえ | あ(え)り | 家 | きこえ | 給え
 り穂
 05 10 | 04 女 | へ | たう | 女別当横平徹明
 05 10 | 04 人 | 〳 | 〳 | 〳 | も明
 05 10 | 04 わか | むとを | りなと | にて | 我む | こを | りなと | にて
 家 | わか | く(わ | かん | とを | り(な | と) | にて | イ) | 「ミ
 セケチアリ」池
 05 10 | 05 おも | ふ | かつ | お | ほ | かつ | 横陽
 05 10 | 05 ま | し | ら | ひ | を | ま | し | ら | ひ | 池
 05 10 | 06 せ | さ | せ | た | て | ま | つ | ら | む | に | せ | さ | せ | ま | つ | ら | ん | に
 穂
 05 10 | 06 ま | し | か | め | り | ま | し | か | む | め | り | 家
 05 10 | 06 さ | や | か | に | さ | や | う | (か | イ) | に | 証
 05 10 | 06 御 | かつ | たち | み | かつ | たち | 三※
 05 10 | 07 御 | 心 | も | 御 | 心 | にも | 平 | 心 | も | 穂 | み | こ | ろ | も
 徹
 05 10 | 08 さ | た | め | か | た | け | れ | は | さ | た | め | な | け | れ | は | 穂
 05 10 | 08 お | も | ふ | と | い | ふ | 事 | も | お | も | ふ | と | い | ふ | 事 | を | 家 | 思
 こと | も | 陽 | お | も | ふ | と | い | ふ | 事 | 「未見」 | 平 | お | も | ふ
 も | い | ふ | 事 | も | 明
 05 10 | 08 人 | にも | 人 | に | 三証※

- 05 10 08 御わさ(わ)か御わさ池
- 05 10 08 御事をも御ことも家三(三)ことも明
- 05 10 09 とりわきてとりわき三
- 05 10 10 さひしくさひしくて家
- 05 10 10 心ほそぎ(心)くるし(ほそ)ぎ陽
- 05 10 10 まさるにまさる横
- 05 10 11 あかれゆき(あ)か(か)れゆき大証あれゆき家横
- 池吉穂(あ)かれゆき「朱」明
- 05 10 11 などして(な)んとして横(ナ)シ徹
- 05 10 11 しもつかたの(し)も(つ)つ(つ)かさ(た)の横(し)
- もかたの平
- 05 10 11 京極わたり(京)極(は)ワ(ワ)たり「傍記朱」明
- 05 10 11 わたりなれば…05 12 04 この齋宮の御(落)丁
- 家※
- 05 10 11 山てら(ふ)るてら明
- 05 10 12 そへても(そ)らへ(え)て(て)も横
- 05 10 12 すくし(す)こし陽
- 05 10 12 おなし(き)をなし陽
- 05 10 13 なかにも(中)にも陽池明国
- 05 10 13 かた時のまも(か)た時平
- 05 10 13 たちはなれ(た)てはなれ穂
- 05 10 14 給ひて(給)ひ平(た)まふて吉
- 05 10 14 いさ(な)ひ(い)ま(さ)な(ん)ひ(ひ)陽(い)な(ひ)穂
- 05 11 01 御心に(御)心の明
- 05 11 02 給はず(な)りにしを(た)まは(さ)りしを吉
- 05 11 02 ひる(よ)な(う)ひる(よ)なく(平)ひる(ま)な(う)三(明)
- 国(ひ)る(よ)ひる(ま)な(う)国
- 05 11 02 人(人)も横池(人)につ(つ)け(つ)心(か)
- けき(こ)え(給)人(三)ノミセケチハ次項ノ「本」ニ

- ヨル校合カ「肖」三(国)人(人)につ(つ)けて心(か)け
- 聞え(給)ふ(明)※
- 05 11 02 たか(き)も(た)か(き)平(た)か(き)も(本)無(三)
- 05 11 02 され(と)され穂
- 05 11 03 御め(の)と(た)ち(に)に(御)め(の)と(た)ち(に)平(三)穂
- 〔御(を)ん(三)〕御め(の)と(た)ち(に)も(池)吉(に)も(た)る(に)も(池)に(に)も(吉)御め(の)と(た)ち(も)
- (た)に(明)御め(の)と(た)ち(に)に(に)国(※)
- 05 11 03 つ(か)う(ま)つ(る)な(と)つ(か)う(ま)つ(る)な(と)大(つ)か(ま)つ(る)な(と)吉(つ)か(ま)つ(る)な(な)と(明)
- 05 11 04 申(給)へ(は)の(給)へ(は)明(国)
- 05 11 04 御(あ)り(さ)ま(を)ん(あ)り(さ)ま(三)※
- 05 11 04 つ(け)ら(れ)し(と)つ(け)う(ら)い(れ)し(と)明
- 05 11 05 更(に)ナ(シ)平
- 05 11 05 か(の)こ(の)吉
- 05 11 05 くら(り)給(し)く(た)り(た)ま(ひ)し(日)三(明)国
- 05 11 06 大(極)殿(の)大(将)と(の)穂
- 05 11 06 い(つ)か(し)かり(し)い(つ)か(り)かり(し)穂(い)つ(か)
- (く)し(かり)し(明)
- 05 11 06 わ(す)れ(か)た(う)わ(す)れ(か)た(く)平
- 05 11 07 齋(院)な(と)御(は)ら(か)ら(の)齋(院)な(ん)と(御)は(ら)か(ら)は(ら)か(ら)の(横)
- 05 11 07 宮(色)宮(傍記朱)明
- 05 11 08 給(へ)と(給)へ(は)と(国)
- 05 11 08 さ(れ)と(さ)れ(と)も(穂)
- 05 11 09 お(ほ)し(つ)み(お)ほ(し)つ(み)て(平)三
- 05 11 09 う(へ)は(う)へ(の)平(三)明(国)
- 05 11 10 あ(つ)し(う)あ(つ)し(く)平

- 05 11 10 お(そ)ろ(し)う(お)そ(ろ)し(く)平
- 05 11 10 給(は)ん(と)給(は)ん(と)「平(未)確(認)」平(証)給(は)ん(を)穂
- 05 11 10 は(かり)は(かり)平(は)かり(て)三
- 05 11 10 す(く)し(す)こ(し)横(陽)過(し)明
- 05 11 11 お(も)ひ(た)る(を)お(も)ひ(た)る(を)横(陽)平(池)三(吉)
- 穂(国)
- 05 11 12 院(に)は(院)は(平)み(ん)に(三)
- 05 11 12 の(た)ま(は)せ(け)り(の)給(は)せ(け)る(横)陽
- 05 11 12 き(給)て(き)給(て)陽
- 05 11 12 御(け)し(き)を(ん)け(し)き(三)御(き)そ(く)穂
- 05 11 13 よ(こ)と(り)よ(こ)も(と)り(横)よ(こ)た(と)り(陽)
- 05 11 13 ら(う)た(け)に(ら)う(た)け(に)思(ふ)さ(ま)な(る)を(本)無(三)ら(う)た(け)に(お)も(ふ)さ(ま)な(る)を(国)
- 05 11 14 み(は)な(た)む(は)み(は)な(へ)た(ん)は(横)
- 05 11 14 く(ち)を(し)う(て)く(ち)を(し)く(て)平
- 05 11 14 入(道)の(宮)に(そ)の(を)入(道)の(み)や(に)そ(横)入(道)の(み)や(こ)そ(平)
- 05 12 01 お(も)ふ(給)へ(お)も(ひ)た(ま)へ(横)平(三)吉(思)給(へ)陽(徹)
- 05 12 01 わ(つ)ら(ふ)に(わ)つ(ら)ふ(よ)に(池)
- 05 12 01 は(み)や(す)む(所)母(御)息(所)「平(未)確(認)」横(平)は(宮)す(と)こ(ろ)陽(池)肖(三)吉(証)国(は)み(や)す(所)の(穂)
- 05 12 01 い(と)い(と)肖(いと)証(いと)明
- 05 12 01 お(も)しく(お)も(し)う(平)
- 05 12 02 も(の)し(侍)し(を)も(の)し(給)侍(し)を(穂)
- 05 12 03 侍(に)し(を)は(へ)り(し)を(吉)国

05 12 03 なんなを証明
 05 12 03 いとおしくいとをしう平国
 05 12 03 おもひたまふるおもひたまふるを横陽思給ふるを陽思給ふる池肖証正国おもふたまふる三おもひ給える穂思給る徹
 05 12 04 いまはとなりてのいまはの池
 05 12 04 御事を□ことは家御御事を「ミセケチアルカ」国
 05 12 05 さもさと家
 05 12 05 のこすましようもら(のこ)すましよう国
 05 12 05 給けめと侍けめと横陽
 05 12 06 おもひ給ふるにも思給ふるにも陽池穂国思給ふるにも肖おもふたまふるにも三
 05 12 06 しのひかたうしのひかたく平池
 05 12 07 すくされぬすくされぬ家
 05 12 07 わさにこころにて吉
 05 12 07 にも陽にてへも肖
 05 12 07 かのナシ国
 05 12 07 はかりとははかりと徹
 05 12 07 おもひ給ふるを思給ふるを家陽池国おもひ給るを穂
 05 12 08 給へと給たれ家平三国
 05 12 08 いときなきいとけなき平いとき「なき」国
 05 12 08 御よはひに御けはいに穂
 05 12 09 する人はしれる人は家平三国
 05 12 09 さふらはれてもよくやさふらはれすとやかくや横陽さふらはれすとやかくや横陽さふらはれすとやかくや横陽さふらはれすと
 05 12 09 さふらはれすとやかくや横陽さふらはれすとやかくや横陽さふらはれすとやかくや横陽さふらはれすと

よしや穂
 05 12 09 おもひ給ふるを思給ふるを家陽平三思たまふるを池肖徹正明国おもひ給るを穂
 05 12 09 御さためになと御へさためになと大御ためにもなと横陽御さためになむと池三穂明国御ためになむと吉
 05 12 10 きこえたまへはきこへ給へは「ゆれはヲ削ツテへ給へヲ書ク」家
 05 12 10 いとよういとよく平
 05 12 10 おほしよりけるをおほしよりにけるを陽
 05 12 10 けにいと吉ナシ徹
 05 12 11 へけれどへけれど「きノ上カラケヲ書ク」穂
 05 12 11 かの御ゆひこむを遺言お穂
 05 12 11 まいらせたてまつりたまへまいらせたてまつり給へ「き□ノ上カラたて、らんノ上カラり給ヲ書ク」家
 05 12 12 たてまつりへ補入横
 05 12 12 事わさとも事わさとん陽事わさも池穂
 05 12 12 御をこなひかちにをんおこななるかちに三※
 05 12 13 かうかく平
 05 12 13 ふかうしもふかくしも平
 05 12 13 おほしとかめしとおほしとめしかしと家三おほしとめしかしと平おほしとめめしと正
 05 12 13 おもひたまふる思給る家おに(も)ひたま

ふる横思給ふる陽肖徹正国
 05 12 14 さらはさえ(ら)は「ミセケチ傍記朱」大
 05 12 14 なし侍らむしなし侍らん平そか(な)し侍らむ池
 05 13 01 おもひたまへ思給へ陽池肖徹証正国おもふたまへ三吉明
 05 13 01 のこすのこらす「朱」「朱汚レカ」明
 05 13 01 なきになき「に」家
 05 13 02 まねひ侍るにまねひ(かたくイ)侍に肖まねひ侍るを国
 05 13 02 よ人やよ人(や)横世人もや池世の人や穂
 05 13 02 侍れなと侍つれなと陽はへるになと三
 05 13 02 きこえたまてきこへ給て家横陽平池三吉穂徹明国※
 05 13 02 のちにはのちへは池
 05 13 03 たてまつりてむとたてまつりてむと「とノ上カラむヲ書ク」家
 05 13 03 おほすおほすに明
 05 13 03 女君にも女君も横池
 05 13 04 思ひ思家横陽池肖証正おもひ(フ歟)三おもふ穂国思ふと明
 05 13 04 すくひ給はむにすこし給平(慰め)すくい給はむに「朱」明
 05 13 04 ほとなるほと吉
 05 13 04 あはひ御あはひ池吉穂(御)あはひ池いと御あはひ穂
 05 13 05 ことに事にも明

05 13 | 05 御わたりのことを御御わたりのことを大御
 わたりの事横陽
 05 13 | 05 入道の宮 | 入道宮池 | 入道のみやには肖三 | 入
 道宮には(本無)三 | 入道の宮には国※
 05 13 | 06 兵部卿の宮の姫君 | 兵部卿宮の宮の姫君横 | 兵
 部卿宮のひめ君陽池明 | 兵部卿の宮のわか君
 穂
 05 13 | 06 かしつき | かしと | かしつき陽
 05 13 | 06 給ふめるを | 給める | 国
 05 13 | 07 中にて | 御中にて | 肖徹証正 | 御甲にて証
 05 13 | 07 心くるしく | 心くるし | 池三吉
 05 13 | 07 権中納言 | こん中なう | こん穂

05 13 | 07 御むすめは | 御むすめは横陽吉 | 御むすめ平明 |
 <御>むすめは池 | 御女は穂
 05 13 | 07 こき殿 | ころひ | きてん陽 | ころきてん穂
 05 13 | 08 おほと | 大おと | 平 | おほいと | の証
 05 13 | 08 御こにて | 御へま | 子にて池
 05 13 | 08 いと | いと | 家
 05 13 | 08 よそほ | しょう | よそおしく平
 05 13 | 09 御あそひ | かたきに | 御あそひ | かたきへ | 横あ
 そひかたきに肖穂※
 05 13 | 09 おほいたり | おほいたる肖
 05 13 | 09 宮の | ナシ徹
 05 13 | 10 心ちす | へきを | 05 14 | 01 ことなり | けり | 落丁

平
 05 13 | 10 心ちす | へきを | 心ち | す | へきを | 穂
 05 13 | 10 うれしか | へい | うれしか | へい | 大 | うれしか
 へき肖徹正 | うれしか | へい | 明
 05 13 | 11 御けし | き | 御けし | き | 横 | 御き | ぞく | 穂
 05 13 | 11 おと | の | おと | も | 家
 05 13 | 11 こと | なく | かつ | こと | なく | 横
 05 13 | 12 御うしろ | みは | 御うしろ | みをは | 徹 | うしろ | みは
 国
 05 13 | 12 さらに | も | さらに | 横陽吉
 05 14 | 01 そひ | さ | ふらは | む | そひ | 給は | ん | 三 | 明 | さ | ふらは | ん
 穂
 05 14 | 01 御うしろ | みは | 御うしろ | みは | 池